

渡良瀬川だより

No. 160

平成28年5月9日

国土交通省

渡良瀬川河川事務所

地域広報官

平成28年度渡良瀬川河川事務所事業概要

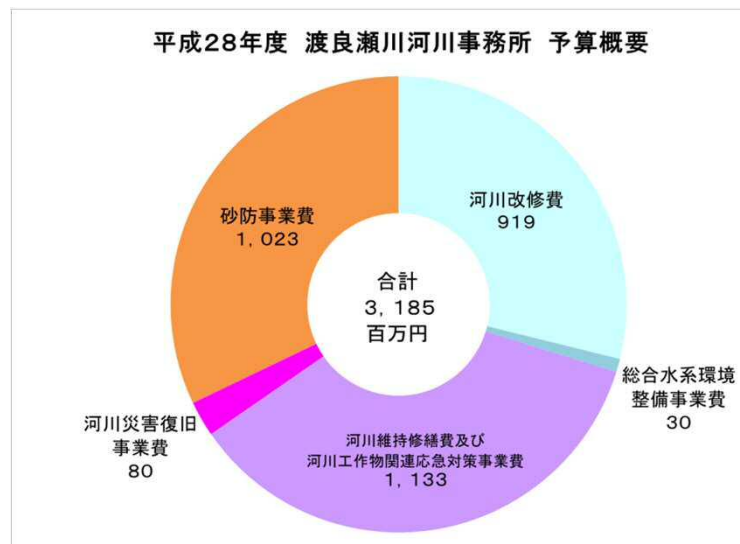
1. 事業概要

渡良瀬川河川事務所は、利根川合流点上流13.5kmから上流の渡良瀬川本川並びに秋山川、旗川、矢場川、多々良川、桐生川の支川の河川改修や河川維持修繕等を実施しています。

渡良瀬川とその支川の治水安全の向上はもとより、河川空間の利用や環境整備、生態系保全等に配慮した事業を進めています。

また、渡良瀬川上流域の足尾地区や赤城山系においては、砂防施設の整備により土砂災害防止に努めるとともに、緑豊かな山容の復元を図る等、周辺環境や生態系と調和のとれた事業を進めています。

2. 事業費（百万円）



3. 主な事業

(1) 河川改修事業

- ・流下能力が不足している秋山川において、築堤を継続して実施します。
- ・堤防の幅等が不足している箇所のある渡良瀬川上流部において堤防強化対策を実施します。
- ・平成27年9月の関東・東北豪雨において、洪水流による河岸浸食が発生したため、災害復旧による対策を実施します。

(2) 河川維持修繕事業及び河川工作物関連応急対策事業

- ・堤防等管理施設の異常を発見するための河川巡視、堤防の除草、河川管理施設の点検及び補修等を行います。
- ・排水機場・水門において、ゲート施設等の改良を実施します。

(3) 環境整備事業

- ・河川空間利用推進のための管理用通路、高水敷整正を実施します。

(4) 砂防事業

- ・荒廃地からの土砂流出対策として間伐材による土留工等を実施します。
- ・老朽化した砂防堰堤の長寿命化を図るため施設改良を実施します。
- ・渡良瀬川本川の土砂流出対策のため床固群の護岸工を実施します。
- ・土石流危険溪流対策として施設整備を推進します。

(担当：工務課)

足尾の山に緑を！

第21回「春の植樹デー」が開催されました

平成28年4月23日（土）、24日（日）の2日間、日光市足尾町の松木地区において「春の植樹デー」が開催されました。

「春の植樹デー」は、NPO法人「足尾に緑を育てる会」が「足尾の山に100万本の木を植えよう！」を合い言葉に毎年開催している植樹活動で、今年で21回目となります。

今年度も天候に恵まれ、2日間合計で参加者は約1,850人、植樹本数は約7,000本にもなりました。

植樹場所のひとつである戸四郎街道沢（としろうかいどうさわ）では、参加者は約800段もある急な階段を登り、苗木が無事に育つように祈りを込めながら、斜面に植樹を行いました。

植樹の後は、開会式の会場でもあった銅（あかがね）親水公園で、主催者より豚汁がふるまわれ、参加者は植樹で疲れた体を癒やしているようでした。



▲植樹場所のひとつ「戸四郎街道沢」のある斜面を見上げる、出発前の参加者



▲標高約900mの「戸四郎街道沢」で植樹を行っています



▲植えられた苗木。無事に育ちますように！



▲銅親水公園では地元の名産品等が出店、ミニコンサートも行われ賑わいました

（担当：足尾砂防出張所）

平成28年熊本県熊本地方を震源とする地震に伴う TEC-FORCEの派遣について

平成28年4月14日に発生した熊本県熊本地方を震源とする地震による被災状況調査の応援のため、関東地方整備局災害対策本部からの指令により、4月24日から29日までの6日間、渡良瀬川河川事務所から2名の職員をTEC-FORCE※として派遣しました。

派遣に先立ち、22日に事務所において壮行式が行われ、牛腸事務所長から「無事に帰還するまでが任務。安全に気を付けて業務を行ってほしい」と派遣職員に対し激励がありました。

今回の派遣は、関東地方整備局本局や日光砂防事務所の職員とともに被災状況の把握や被害拡大防止、早期復旧のための土砂災害危険箇所の点検を行うもので、当事務所職員はそれぞれ砂防班第3班、第4班として活動しました。

最後になりますが、災害に遭われた皆様の一日も早い復旧・復興がなされることを心よりお祈り申し上げます。



【壮行式の様子】

※TEC-FORCE（災害対策緊急派遣隊）

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するため、国土交通省に設置（平成20年5月20日発足）された組織。

～渡良瀬川を安全にお使いいただくために～ 渡良瀬川の安全利用点検を実施しました

この点検は平成14年度より、ゴールデンウィーク前および夏休み前の時期に実施しています。今年度は、4月11日（月）から15日（金）までの間、渡良瀬川や桐生川など総延長70.4kmの堤防、護岸（自然河岸含む）及び親水施設（階段や手摺等）の点検を実施しました。その結果、立入防止柵や注意看板等が必要と思われる箇所など合計139箇所について応急対策を実施しました。

水際の注意喚起しないと、このままでは危険！！



対策後

注意喚起看板で利用者へ注意喚起



川には流れが急な場所や深み等の危険な場所があります。また、突然の大雨により急激に増水して危険な状態になることもあります。川を利用される場合は、自らの責任において安全確保を心がけて利用していただく事が重要です。

渡良瀬川河川事務所では安全・安心な川利用ができるよう努めて参りますので、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

5月は「水防月間」です！

近年、毎年のように豪雨や台風による災害が全国各地で発生しています。

このような自然災害に対応するための渡良瀬川河川事務所の取り組みとして、5月の水防月間には、洪水予報伝達演習や洪水対応演習の実施、当事務所管内の沿川市町や水防関係機関等との連絡調整会議や重要水防箇所の巡視、さらには樋管等の許可工作物の履行検査、職員による堤防点検、請負業者による排水機場や水門の点検等を実施しています。

これから台風シーズンによる大雨が予想される時期を迎えます。大雨の際には気象情報や河川情報等に注意するとともに、土砂災害や洪水災害に備え、事前に自宅周辺の危険箇所や避難経路を確認するなど、十分に注意してください。

【河川情報の確認先について】

- [1]パソコンからは・・・川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>
- [2]スマートフォンからは・・・川の防災情報 <http://www.river.go.jp/s/>
- [3]携帯電話からは・・・川の防災情報 <http://i.river.go.jp/>
- [4]一般電話からは・・・渡良瀬川河川事務所 水位情報 0284-73-6217

(担当：調査課)

『第65回』利根川水系連合・総合水防演習について

第65回利根川水系連合・総合水防演習が茨城県取手市を会場として開催されます。

本演習は、昭和22年のカスリーン台風による未曾有の被害を教訓として昭和27年から始められ、国土交通省及び1都6県並びに開催市の主催により、毎年利根川水系の河川で開催しています。

今回は、昨年9月の関東・東北豪雨による鬼怒川氾濫での経験を踏まえ、出水時の河川巡視、情報伝達、水防工法、避難および救出・救護に至る一連の訓練を実践的にを行います。

当日の演習会場では、建設機械の操作や降雨体験車による体験コーナー、水防新工法の展示、さらには地元協力者による物産展なども行ないます。

開催日時：平成28年5月21日（土） 午前8時15分～（受付開始）

開催場所：茨城県取手市東地先 利根川左岸83キロメートル付近

会場周辺マップ



アクセス

電車で来られる方

- JR常磐線・関東鉄道常総線「取手駅」下車 東口より徒歩15分

車で来られる方

- 常磐自動車道「谷和原IC」より20分
- 左のマップを参考に会場へお越しください。

※演習会場駐車場は、「大型車」「普通車」で進入路が異なります。

※演習当日は、主要ポイントに案内看板が掲出されます。

平成28年度『せせら』企画展等年間予定

渡良瀬川と人のコミュニティスペース「せせら」は、渡良瀬川の河川・砂防に関する災害の歴史や川にまつわる歴史、自然環境の豊かな生態系などについて広く理解していただくことを目的に開設しています。

平成28年度においても、以下のとおり企画展等を計画しています。詳細については、決定次第、渡良瀬川河川事務所広報紙やホームページ等でお知らせしていきます。是非、ご来場ください。



【サケの稚魚の一斉放流会の様子（H27年度）】

参加型の企画	展示等
1. 夏休み自然災害体験教室 小学生を対象に実験を交えた自然災害の体験教室を開催します。 （7月中旬から8月末の期間に3回を予定）	1. 防災に関する展示 全国で発生した自然災害の状況等について展示します。
2. 防災ワークショップの開催 防災に関する講習や体験型のワークショップを開催します。 （9月から10月の期間に2回を予定）	2. 防災イベント体験レポート展示 防災に関するイベントに参加し、その体験レポートを展示します。
3. サケの稚魚の放流 サケの稚魚を受精卵から育ていただき、育った稚魚を渡良瀬川へ放流します。 （受精卵の配布：12月上旬を予定） （稚魚の放流：2月末を予定）	3. 「せせら通信」の発行 「せせら」の活動内容を皆様にご覧いただくため、広報誌「せせら通信」を発行します。

わたらせ 川のふれあい館「せせら」のご利用案内

所在地：栃木県足利市岩井町465-1 渡良瀬グリーンプラザ3階

開館時間：10:30~16:00

9:30~16:45（7・8月）

入館料：無料

休館日：毎週月・木曜日（祝日の場合は翌日）

※7・8月の休館は木曜日のみ

年末年始（12月29日~1月3日）

TEL & FAX：0284-44-3001

■電車でお越し越しの場合

JR両毛線 足利駅より徒歩20分

東武伊勢崎線 足利市駅より徒歩25分

■お車でお越しの場合

東北自動車道 佐野藤岡ICより約35分

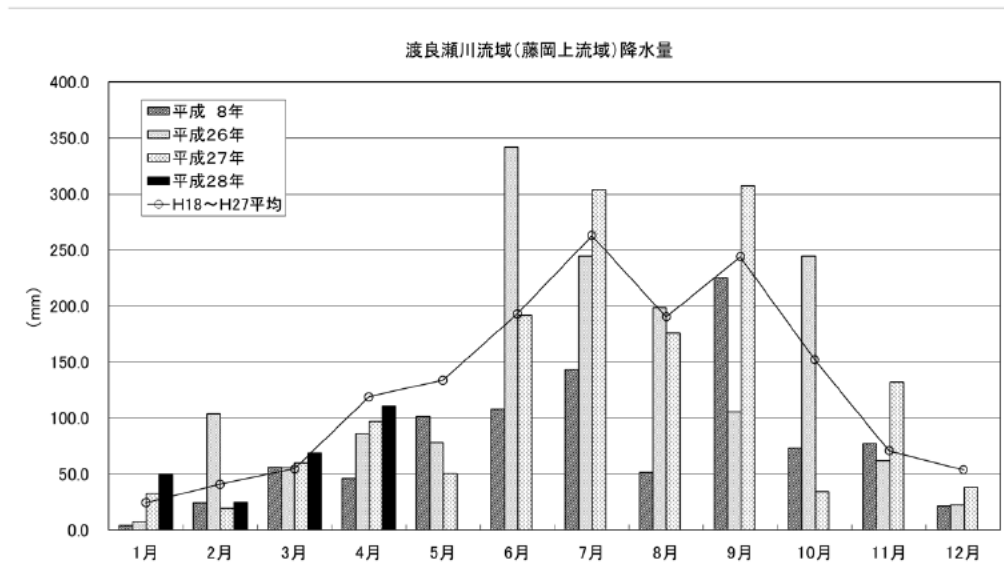
北関東自動車道 太田桐生ICより約25分

足利ICより約15分



渡良瀬川流域の降水量及び草木ダムの貯水状況

4月の渡良瀬川流域（渡良瀬遊水地から上流域）の降水量は110.9^{mm}で、平成18年から平成27年までの平均降水量と比べ約93.3%となっており、5月2日（9時00分）現在の草木ダムの貯水位はE.L.（海拔標高）453.63m、貯水量は49,885千^m³で貯水率98.8%となっています。



草木ダム展望台より撮影（4月19日時点）

紙面についてのご意見やご感想をお待ちしています。パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」から投稿していただけます。電話・FAXは下記番号へ、郵便の場合は下記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」あてでお願いします。



国土交通省関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所

〒326-0822

栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

TEL：0284(73)5551

FAX：0284(73)8504

川の防災情報

リアルタイムの雨量と
水位を知りたい時は

<http://i.river.go.jp>



【案内図及び連絡先】



総務課	0284(73)5551
経理課	0284(73)5552
用地課	0284(73)5553
工事課	0284(73)5554
調査課	0284(73)5558
砂防課	0284(73)5559
管調課	0284(73)5557
佐野河川出張所	0283(21)6810
桐生出張所	0277(44)3724
足利出張所	0284(71)2202
大間々砂防出張所	0277(72)1664
足尾砂防出張所	0288(93)2151